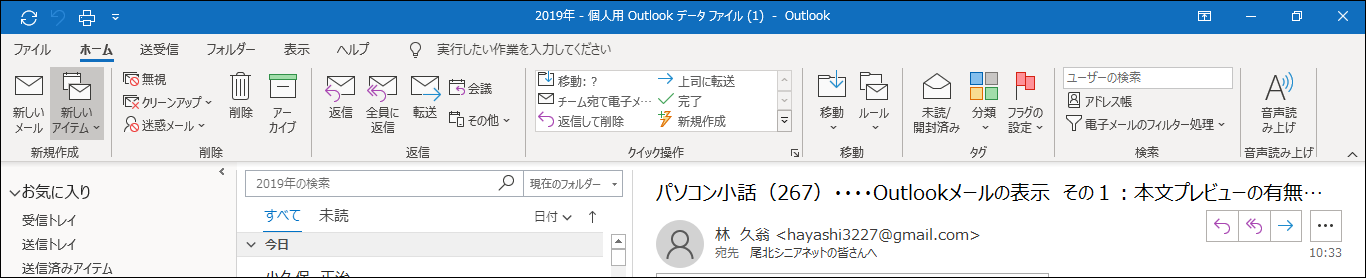
パソコン小話（２７１）

2019/11/14

Outlookメールの表示　その５：リボンの表示を変える

Outlookメールの　タブ　と　リボン　は、標準では下図の通りです。

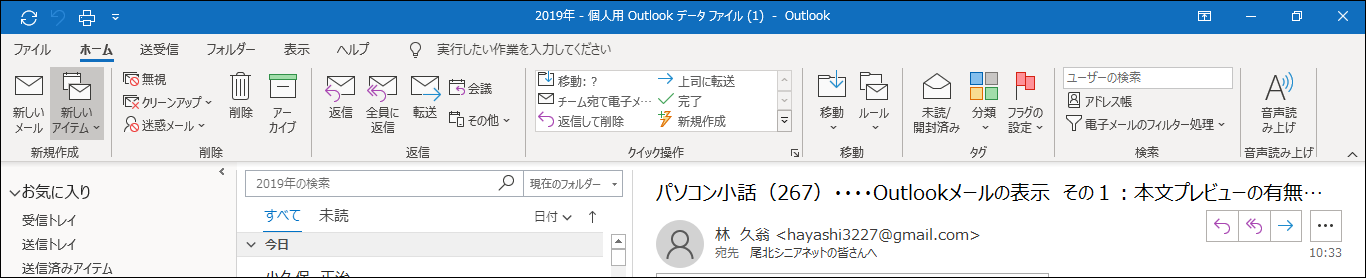


**リボン→　→**

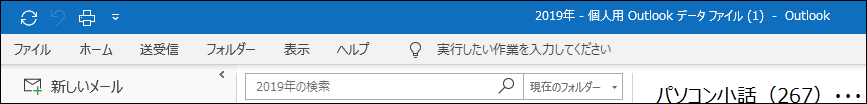
**タブ　→**

これらの表示方法を切り替える事が出来ます

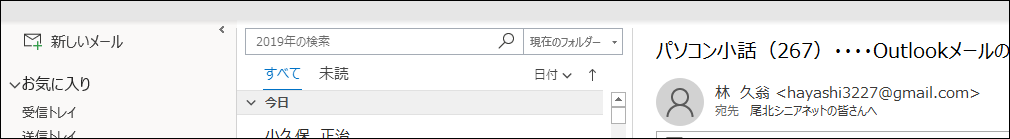
　①標準（タブとリボン表示）



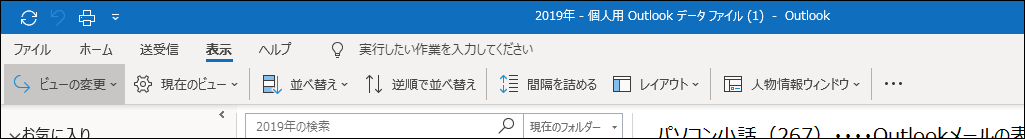
　②タブのみ表示



　③タブとリボンを非表示



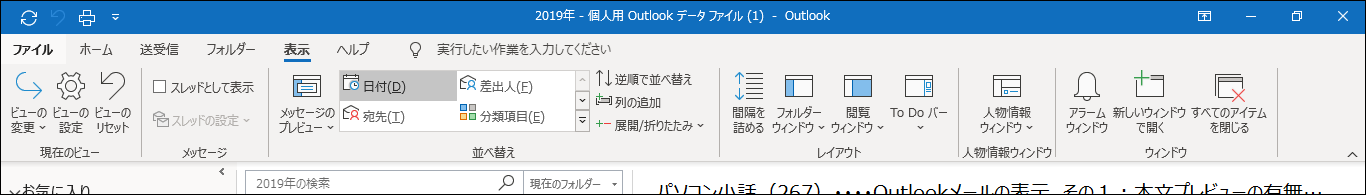
　④タブと簡略なリボン



以上の4種類の切り替えが出来ますが、**トラブルになるのは、自分の意図とは違う表示になった場合です。**どこも触っていないのに表示が変わってしまった（本当は、無意識の内に触っている）

以下は直し方（操作方法）です。

**1．簡略なリボン表示**



　　拡大　　ここをクリックしますと、簡略なリボンになります。



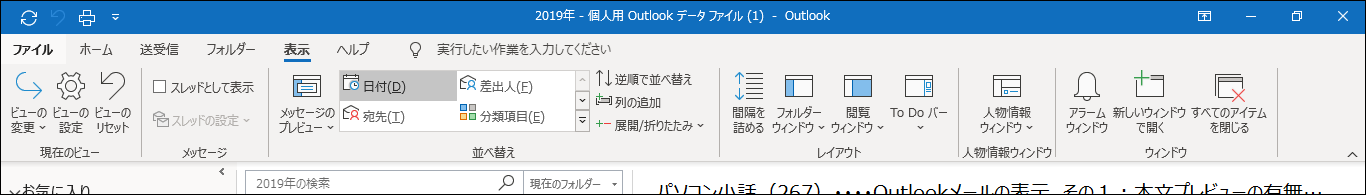
　　結果・・・・簡略なリボン表示になりました。



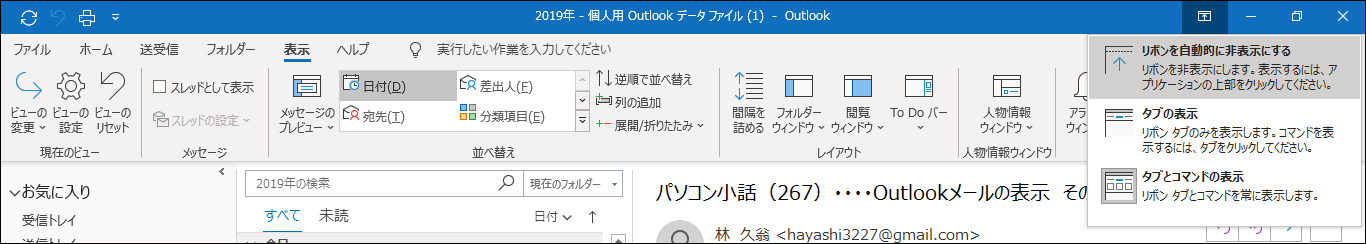
　　もう一度　ここをクリックしますと、元に戻ります。



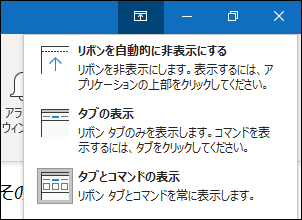
**元に戻りました**



**2．タブとリボンを共に隠す**



拡大　　ここをクリック　→　リボンを自動的に････　をクリック



タブとリボンが非表示

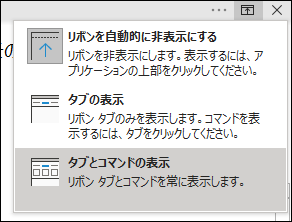


元に戻すには

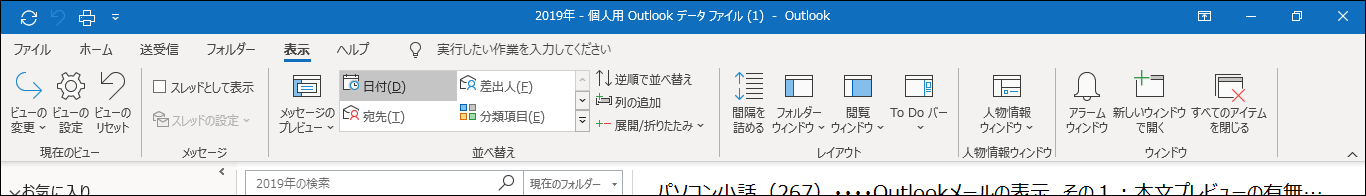
　拡大　　ここをクリック



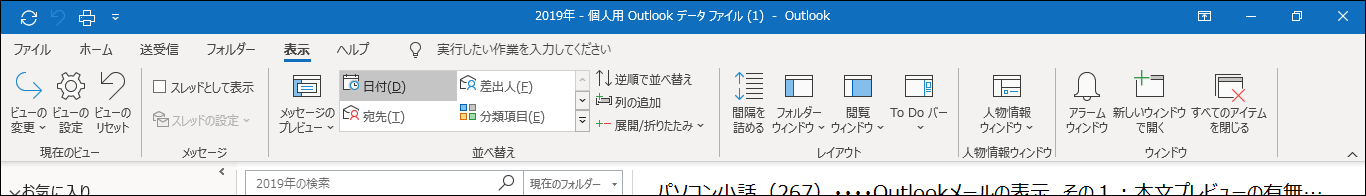
　タブとコマンドの表示



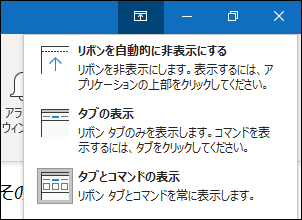
**元に戻りました**



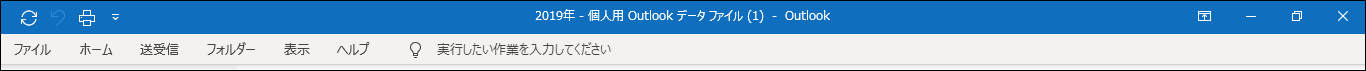
**3．タブのみ表示（タブをクリックすればリボンが表示）**



　拡大　　ここをクリック　→　タブの表示をクリック



　タブのみになりました

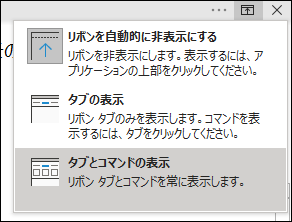


　元に戻すには

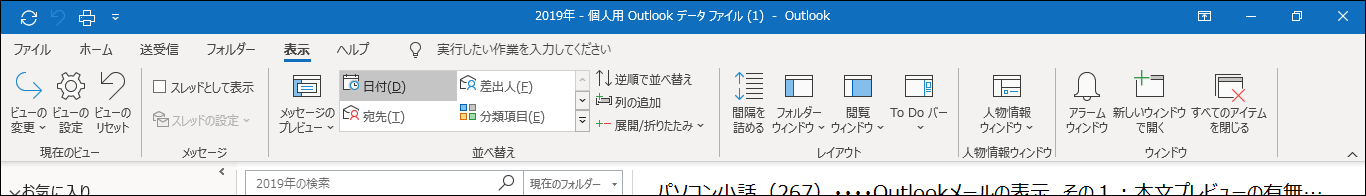
　拡大　　ここをクリック



　タブとコマンドの表示



**元に戻りました**



**４．標準（元に戻す）には、上記１～３の状態から、状態に合わせて１～３**

**を実行します。**

**以上、今回の小話も、ややこしくなりましたが、症状に合わせて、１～３の操作で元に戻せます。**

**これも練習あるのみです。**

以上